

## トヨタ・モビリティ基金、和泰純青基金会と連携し台湾における高齢者の移動の 利便性向上及び児童の交通安全教育に関するプログラムを開始

2026.4.27 ニュースリリース 交通安全 移動課題への対応 アジア



一般財団法人トヨタ・モビリティ基金(理事長:豊田章男、Toyota Mobility Foundation、以下「TMF」)は、和泰純青基金会(会長:黄南光、Hotai Chunching Social Welfare Foundation)と連携し、台湾における高齢者の移動の利便性向上及び児童の交通安全教育に関するプログラムを開始することに合意、2026年4月24日(金)台北にて調印式を行いました。



調印式:(左)TMF 理事長代行 松田進 (右)和泰純青基金会 黄南光会長

和泰純青基金會は、1974年に設立されて以来約半世紀にわたり、「美好人生祥和社會」(素晴らしい人生、調和のとれた社会)という理念のもと、台湾において様々な公益活動を行っています(詳細は下記)。

TMF は和泰純青基金會の現地に根付いた経験に学びながら、共通の課題である高齢者の移動の利便性向上及び児童の交通安全教育をテーマに、「MOBILITY FOR ALL-Aged, children, love-」プログラムと題して以下の活動に取り組みます。

#### <主な取り組み>

### 1. 高齢者の移動の利便性向上 —高齢者の移動をもっとやさしく、もっと身近に—

デジタル操作のハードルを下げ、高齢者が安心して外出できることを目指します。そのため、直感的でシンプルなツールを導入し、包括的な支援を行います。

- **Say to Go** : 目的地を音声で伝えて配車を予約する、音声配車システム
- **Snap to Go** : 住所や番地の写真情報により送迎を手配する、画像配車システム
- **Connect to Go** : 高齢者、ソーシャルワーカー、ボランティア、ドライバー、地域団体を結び付け、配車をサポートする地域互助プラットフォーム

### 2. 児童の交通安全教育の展開 —交通安全を子どもたちの日常習慣に—

次の世代を守る取り組みとして、本年5月から、学校巡回公演の形式で交通安全教育を展開します。アップル劇団(※)による色彩豊かでインタラクティブな舞台劇を通じて、交通ルールを楽しく自然に学び、自分を守る日常の習慣として身につけることを目指します。

※アップル劇団:台湾の児童向け舞台芸術団体(自治体や学校とも連携実績あり)

#### <実施期間>

2026年4月から2027年12月

なお、プログラムの運営等は和泰汽車がサポートします。トヨタ・モビリティ基金、和泰純青基金會、和泰汽車が互いの知見を持ち寄り協働することで、地域や世代を超えて、人々の移動(モビリティ)や生活をより豊かにできるよう努めていきます。

以上

関連リンク・参考資料

和泰純青基金会公式ウェブサイト [美好人生, 祥和社會::和泰純青基金會](#)

### 【和泰純青基金会について】

和泰純青基金会は 1974 年 11 月に設立され、「素晴らしい人生、調和のとれた社会」という理念を掲げ、長年にわたり公益活動に取り組んでいます。現在は黄南光会長のもと、財団運営が行われています。

交通安全教育を起点として、幼児・児童、青少年の育成、幸福な家庭、高齢者の生活といった分野へと活動を徐々に拡大し、企業のリソースと社会の力を結集して多様な公益活動を推進しています。社会のニーズに継続的に耳を傾け、より良い生活環境の構築に尽力しています。

### 和泰汽車ニュースリリース

[Toyota Mobility Foundation 攜手和泰純青基金會 在台啟動「Mobility for All」公益計畫以創新科技與教育守護全齡移動安全](#)

### お問い合わせ

トヨタ・モビリティ基金 アジア担当

[お問い合わせフォーム](#)

トヨタ自動車は創業以来、お客様、ビジネスパートナー、従業員、そして地域社会等、全てのステークホルダーを尊重しながら、自動車を通じた豊かな社会づくりを目指して事業活動を行なっています。そして、より公益的な活動を行うことを目的に、2014 年 8 月、TMF を設立しました。TMF では、モビリティを通じた豊かな社会づくりへの貢献に向けて、世界中で移動課題への対応をはじめとした幅広いプロジェクトに取り組んでいます。



TMFは、幅広いプロジェクトを通じて培った技術やノウハウを活用し、多様なパートナーとの協議を通して、国連が定めるSDGs(持続可能な開発目標)の考え方にも沿った活動を進め、持続可能な社会の実現に向けて貢献していきたいと考えています。